



光の子だより

令和5年11月30日
千葉市立作新小学校
校長 遊間 京子

学校教育目標:一人一人のちがいを大切に「かしこく あたたく たくましい」子どもの育成

☆期待する子ども像☆
自ら学び、よく考える「かしこい」子ども
思いやりのある心豊かな「あたたかい」子ども
丈夫な心と体を持つ「たくましい」子ども

「情報活用能力」

1人1台のタブレット端末であるギガタブが配付され、授業でも活用することが多くなりました。たくさんの情報収集をしたり、友だちとコミュニケーションをとったり、先生に質問して自分のペースで勉強ができるようになりました。

さて、「情報活用能力」とは何でしょうか？皆さんはスマホやパソコンを使って、目や耳などで得た情報を、頭で考えたり覚えたりします。頭の中にインプットした情報は言葉や身振り、パソコンなどを操作して他の人に伝えています。この情報を上手に整理して活用する力のことを情報活用能力といいます。

どうして、今、情報活用能力が重要なのでしょうか？昔の人は家族との会話、本や絵が中心で、今よりはとても情報量が少ない世界でした。ラジオやテレビ、コンピューターが誕生して、さらに、インターネットによって多くの情報を得られるようになり、情報は得るだけでなく、誰にでも発信できるようになりました。最近人間ではなく、AIなどコンピューターがつくった情報もあり、困ったことも起きます。忘れてはならないことは情報モラルです。大事な情報の中にはその情報も含まれています。私たちは、多くの情報を簡単に得たり発信したりすることができる世の中で、情報により左右されることなく、正しい判断と取捨選択が必要となります。

「思いがけない宝物」

人はややもすると「できないこと」「だめなこと」が目がいきがちです。それは自分に対しても家族に対しても同じことです。自分を取り巻く周囲の人たちへのネガティブな気持ちが沸き起こってきたら、「ちょっと待って、いいところを10個あげてみよう。」と今一度、別の視点で見直してみたいものです。思いがけない「宝物」に気づくことができ、見方が変わると思います。

*12/11(月)~13(水)の午後に個人面談が予定されています。再度、担任とお子様の様子を共有して、同じ方向で進んでいかれるようお願いいたします。

1年のしめくりである12月、「師走」に向かい新たな年へのスタートを迎える準備をします。少しでも家の中や身の回りを美しく整えて、1年のスタートを切れたら嬉しいですね。

「移動教室」

5年生は11月15日(水)~17日(金)の2泊3日、長柄町での活動となりました。スローガン「パワフル パワー」を胸に、仲間と力を合わせて自分で考えて行動しました。今後の学校生活で生かされるように期待します。最終日、風雨が激しい中で実施した野外炊飯のやきそばの味は忘れられないと思います。



「読みきかせ」

朝の読書の時間に、先生方がクラスを回って読み聞かせを行っています。絵本が中心ですが先生方の推薦する本との触れ合う時間を作っています。



「音楽集会」

『料理には愛を』。最後の調味料として「まごころ」を投入し、うまく仕上がるように魔法をかけます。一方、音楽の合奏や合唱は、子どもたちが活動自体を楽しむことができれば成功なのですが、どのくらい「心を入れる」(気持ちを込める)ことができるかにより、そうではない時とは比べものにならない出来栄になります。目には見えない心を入れると、表現に深みや拡がりが出ます。12/1(金)はこの仲間でしたか作り出せないものにしてほしいです。